

2022 年 7 月 26 日

「『選ばれる国』になるために—共生社会実現へのアジェンダ」 シンポジウムのご案内

共催：独立行政法人 国際協力機構（JICA）

（一社）日本経済団体連合会

（公財）日本国際交流センター（JCIE）（50 音順）

協力：責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム（JP-MIRAI）

私たち三団体は、日本としての外国人材の受入れに関し提言、調査を実施してきました。日本国際交流センター（JCIE）の「外国人材の受入れに関する円卓会議」では 2019 年 2 月に「外国人とともに創る日本の未来ビジョン」と「在留外国人等基本法の要綱案」を、2021 年 6 月には「アフターコロナ時代に向けての外国人受入れ政策のあり方—「選ばれる国」への新提言—」を策定しました。また、日本経済団体連合会（経団連）では、2022 年 2 月「Innovating Migration Policies—2030 年に向けた外国人政策のあり方—」を発表し、国際協力機構（JICA）では 2022 年 3 月に「2030/40 年の外国人との共生社会の実現に向けた取り組み調査・研究報告書」において中長期的な視点からの提言を公表しています。

2020 年代以降、加速する人口減少の中で、それぞれの組織は日本の社会、企業を支える人材がひっ迫するとの危機感を共有するとともに、日本社会の活力維持の上で外国人材の活躍は必要不可欠であり、それによる多様性が社会の活力を生み出す原動力になり得るとの認識を共有しています。

本シンポジウムでは三団体の提言、研究の成果をもとに、コロナ禍後に向けて日本が「選ばれる国」になるための国民の皆様の議論を活発化することを目的として下記のとおりシンポジウムを開催することとなりました。皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 開催日時： 8 月 10 日（水） 14:00～16:00

2. 開催形式： オンライン（先着 500 名）

3. プログラム

（1）開会挨拶（主催者代表） 14:00～14:05

橋本 英二 経団連副会長（日本製鉄社長）（ビデオメッセージ）

（2）政府代表挨拶 14:05～14:10

古川 禎久 法務大臣（ビデオメッセージ）

（3）基調講演 14:10～14:25

田中 明彦 JICA 理事長（ビデオメッセージ）

(4) パネルディスカッション「共生社会実現の課題と方向性」 14:25～15:55(90 分)

モデレーター: 瀬戸 まゆ子 経団連外国人政策部会長

パネリスト:

(政府)	君塚 宏	出入国在留管理庁在留管理支援部長
(国際協力)	宍戸 健一	JICA 上級審議役
(自治体)	鈴木 康友	浜松市長
(学識・国際)	毛受 敏浩	JCIE 執行理事 (50 音順)

(5) 閉会挨拶(主催者代表) 15:55～16:00

大河原 昭夫 JCIE 理事長

4. 申込方法: 事前登録制。(以下のリンクからお申込み下さい)

登録されたメールアドレス宛に視聴 URL が届きます。届かない場合は、メールアドレスに誤りがあるか、迷惑メールに振り分けられている可能性がありますのでご確認の上、再度ご登録願います。なお、個人情報は各共催団体の個人情報保護規定に従って適切に管理いたします。

https://zoom.us/webinar/register/WN_XFkYIT55RZWBWZ-ngjTVcw

5. 問合せ先: JICA 国内事業部外国人材受入支援室
日本国際交流センター
経団連産業政策本部

tagfr1@jica.go.jp

youth@icie.jp

imm@keidanren.or.jp

以上